



バイオワルツトップ® AVC-03



1. 特徴

① SIAA 抗ウイルス・抗菌加工登録製品

抗ウイルス、抗菌効果と安全性を証明する SIAA 抗ウイルスマーク*表示基準に適合しています。

※SIAA マークは ISO 21702 法により評価された結果に基づき、抗菌製品技術協議会ガイドラインで品質管理・情報公開された製品に表示されています。

② 乾燥性・塗装性

乾燥が速く、作業性が良好です。

③ 安全性

シックハウスに係るホルムアルデヒド、トルエン、キシレン等の 13 種の指定有機化合物を配合していません。F☆☆☆☆認定塗料です。

2. 抗ウイルス・抗菌効果及び安全性

○抗ウイルス効果

試験機関：一般財団法人日本繊維製品品質技術センター

試験方法：ISO21702；プラスチック及びその他の非多孔質表面の抗ウイルス活性の測定

試験前処理方法：耐水処理【区分 1】耐光処理【区分 1】

（抗菌製品技術協議会持続性基準）

結果：SIAA マーク表示基準である抗ウイルス活性値 2.0 以上をクリア

試験ウイルス	antiviral activity(抗ウイルス活性値)	
	耐水処理【区分 1】	耐光処理【区分 1】
ウイルス A(エンベロープあり)	2.0	2.5
ウイルス B(エンベロープなし)	3.1	4.2

※上記試験は一定の条件下での効果を確認したもので、あらゆる条件下での性能を保証するものではありません。

バイオワルツトップ®は大谷塗料(株)の登録商標です。
商標登録：第 3245641 号

○抗菌効果

試験機関：一般財団法人カケンテストセンター

試験方法：JIS Z 2801；抗菌加工製品—抗菌性試験方法・抗菌効果

試験前処理方法：耐水処理【区分1】耐光処理【区分1】

（抗菌製品技術協議会持続性基準）

結果：SIAA マーク表示基準である抗菌活性値 2.0 以上をクリア

試験菌	抗菌活性値	
	耐水処理【区分1】	耐光処理【区分1】
黄色ブドウ球菌	4.3 以上	3.2 以上
大腸菌	6.1 以上	6.2 以上

資料最後に添付している抗菌効果の写真もご参照ください。

※上記試験は一定の条件下での効果を確認したもので、あらゆる条件下での性能を保証するものではありません。

○薬剤の安全性

試験項目	SIAA 安全性基準	結果(抗ウイルス剤)
急性経口毒性(ラット)	LD ₅₀ > 2,000mg/kg	LD ₅₀ >2000mg/kg
皮膚一次刺激性(ウサギ)	刺激反応を認めない、または弱い刺激性程度であること	陰性
変異原性(プレインキュベーション法)	陰性であること	陰性
皮膚感作性 (Adjuvant and Patch Test 法)	陰性であること	陰性

3. 使用方法及び性状

項 目	条 件	23°C
配 合 比	配合比 A 液:B 液	4:1
外 観	A 液 B 液	白濁色 無色透明
標 準 希 釈※	スプレー塗装 塗料(A 液+B 液)に対し	50%
粘 度	IHS カップ	A 液+B 液 50%希釈 11±2 秒
指 触 乾 燥	50%希釈・80 g/m ²	8~9 分
指 圧 乾 燥	50%希釈・80 g/m ²	13~15 分
標 準 塗 布 量	50%希釈	80 g/m ²
可 使 時 間	50%希釈	5 時間

※希釈は専用のセーフティーフルツ ポリウレタンシンナーをご使用下さい。

4. 注意事項

- (1) A 液、B 液、シンナーを計量後、均一に攪拌してから塗装してください。攪拌が不十分な場合、艶消し異状、艶ムラの原因となります。
- (2) 増粘した塗料を塗装しますと、肌荒れ、艶ムラなどのトラブルの原因となりますので必ず可使時間内で使い切るよう調合してください。
- (3) A 液、B 液共になるべく5℃以上の低温低湿条件下で保管して下さい。50℃以上での長期在庫は、ブツ、変色等のトラブルの原因となります。
- (4) A 液には艶消し剤及び抗ウイルス剤が配合されています。使用前には十分に缶を振って、液を均一にしてください。
- (5) B 液は開缶後は速やかにご使用下さい。空気中の水分と反応して増粘、ゲル化を引き起こす可能性があります。
また、A 液につきましても長期間保管することで抗ウイルス剤による変色が生じる場合がありますので、出来るだけ早期にご使用下さい。
- (6) A 液の半端を使われる場合、缶の内壁に付いた塗料(乾燥したもの)が、塗装時にブツとなる場合がありますので、使用前に吉野紙等で必ずろ過してからご使用下さい。
- (7) 抗ウイルス試験データや薬剤の安全性データは、一定の条件下での効果を確認したもので、個別の塗膜、塗装物への効果を保証するものではありません。材種、被塗物の形状によっても効果は異なってくると考えられますので、十分ご評価の上ご使用ください。
- (8) 抗ウイルス加工によって塗膜が経時で赤黒く変色する場合があります。真っ白な下地など、変色が目立つ下地の上への塗装につきましては事前に十分ご評価頂きますようお願いいたします。
- (9) 抗ウイルス加工によって塗膜より独特な臭気が残る場合があります。塗装後は十分乾燥時間を設けて下さい。

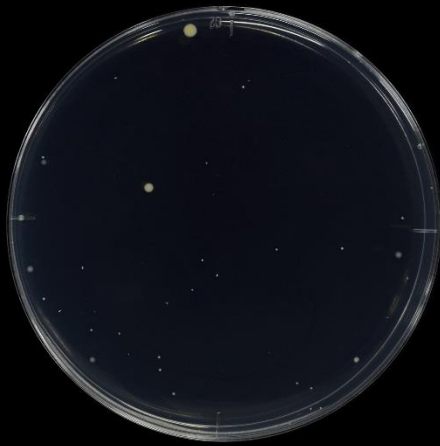
5. 塗膜性能

項 目	条 件 等	バイオワルツトップ AVC-03	
密着性 (ゴバン目テスト)	JIS K5600 準拠、1mm 幅 ウレタンサンディング上	100/100	
耐湿熱性	沸騰水上に 15 分間放置	異常なし	
耐衝撃性	デュポン 300g 50cm 1/2 インチ	異常なし	
寒熱繰り返し	80℃×2 時間 ⇄ -20℃×2 時間 5 サイクル	異常なし	
耐汚染性	醤油	スポット 24 時間後 水洗	異常なし
	ソース	スポット 24 時間後 水洗	異常なし
	ウイスキー	スポット 24 時間後 水洗	異常なし
	マジック 黒	線引き 24 時間後 ベンジン拭き	異常なし
	マジック 赤	線引き 24 時間後 ベンジン拭き	異常なし
	クレヨン 黒	線引き 24 時間後 ベンジン拭き	異常なし
	クレヨン 赤	線引き 24 時間後 ベンジン拭き	異常なし
耐アルコール性	60%エタノールスポット 6 時間後 水洗	異常なし	
耐酸性	5%酢酸スポット 6 時間後 水洗	異常なし	
耐アルカリ性	10%炭酸ナトリウムスポット 6 時間後 水洗	異常なし	

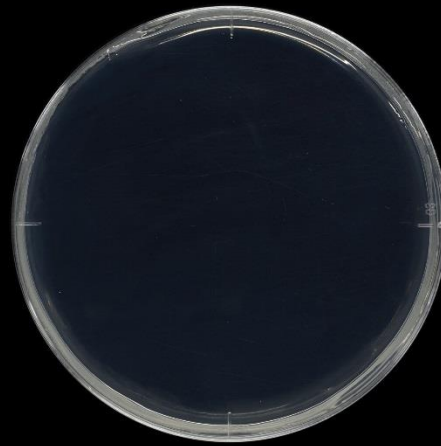
※上記塗膜物性は試験結果であり、性能を保証するものではありません。

[参考資料]抗菌試験結果写真

OS-20-038155-5
JIS Z 2801 耐水処理[区分1]
(黄色ぶどう球菌、24時間培養後)

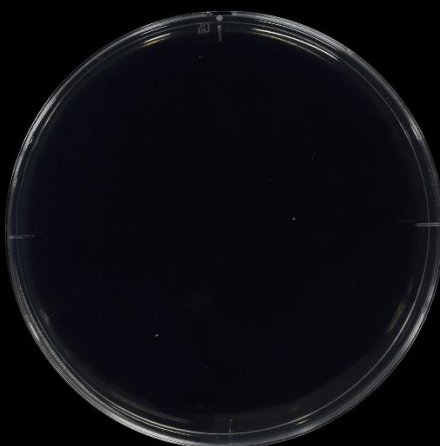


無加工品

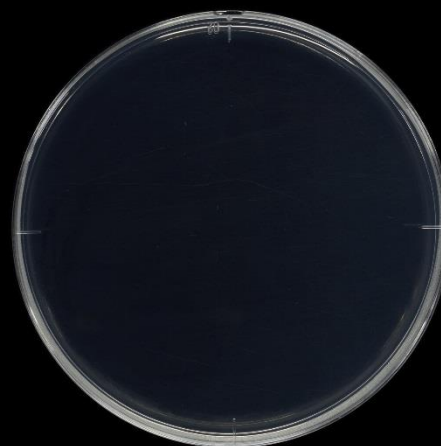


バイオワルツトップ AVC-03

OS-20-038155-5
JIS Z 2801 耐光処理[区分1]
(黄色ぶどう球菌、24時間培養後)

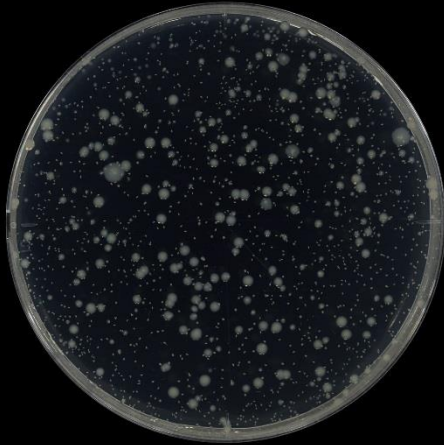


無加工品

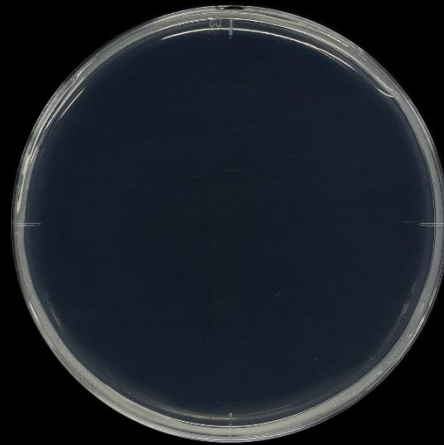


バイオワルツトップ AVC-03

OS-20-038155-5
JIS Z 2801 耐水処理[区分1]
(大腸菌、24時間培養後)

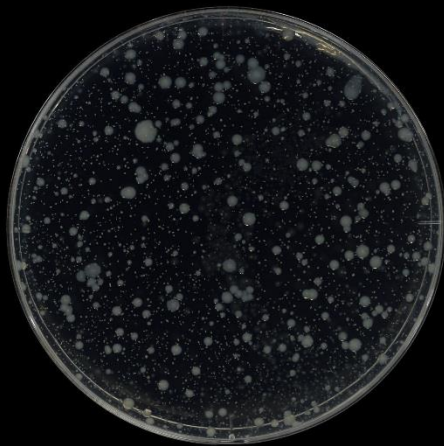


無加工品

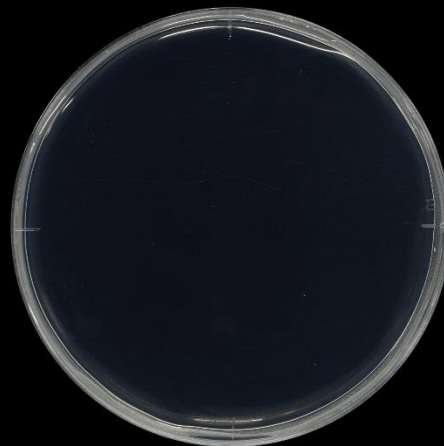


バイオワルツトップ AVC-03

OS-20-038155-5
JIS Z 2801 耐光処理[区分1]
(大腸菌、24時間培養後)



無加工品



バイオワルツトップ AVC-03